

ABL融資スキーム 県内融資第1号実行のお知らせ

弊社は、日本政策金融公庫長野支店農林水産事業（以下「日本公庫」）との間で、肉用牛肥育農家を支援するための包括協定「信州牛振興ABL（注）に関する協定」を本年3月に締結しましたが、この度本協定に基づく長野県内第1号の融資が実行されましたので、お知らせいたします。

【第1号融資の内容】

肉用牛肥育農家（肉牛飼養頭数約110頭）に対する肥育素牛の購入資金30百万円

【本スキームの目的】

本スキームにより、信州牛の生産者の皆様には、子牛価格や飼料価格の変動などの影響を受ける肉用牛経営への資金供給の手段を多様化することで、経営の安定化に貢献できると共に、ブランド牛「りんご和牛信州牛」の更なる生産拡大を支援いたします。

【融資スキーム概要】

本ABL融資スキームは、家畜などの動産を担保とするABLの手法を活用し、担保となる牛のモニタリングや、融資先の焦げ付き発生時における牛の飼養管理の代行または処分委託について、包括的な協定を締結することで、牛を担保に融資を受けるスキームをより高度化させたものです。

<日本公庫の役割>

牛を担保として、肉用牛農家に素牛導入費の運転資金融資を行います。

<マルイチ産商の役割>

担保牛の状況を農家と協力して確認し、日本公庫に報告します。さらに、在庫頭数の確認のみならず、飼養管理状況のモニタリングも実施します。飼養管理状況が悪化した場合には、当社、日本公庫、農家の間で改善策を検討して経営改善を図ります。また、貸し倒れ発生時には担保牛の飼養管理代行・処分において協力します。

（注）ABL：アセット・ベスト・レンディングの略。動産や売掛金などを担保に融資する仕組み。

以上

この件に関するお問合せは下記へお願いします

〒381-2281 長野市市場3-48

株式会社マルイチ産商

経営企画部 仁科・丸山

TEL：026-224-5465（直通）